



香寺図書通信

香寺高等学校
図書委員会
R3.1.12
No.38

新年によく聞く言葉で「一年の計は元旦にあり」というのがありますね。実はこれには続きがあって、「一生の計は勤にあり。一家の計は身にあり。」となります。つまり、「一生の計画はきちんと仕事をする事で決まる。一家の将来は身の振り方で決まる」ということです。なんと一年限定ではなく、一生の道しるべとなる言葉だったのでですね。これからは今年一年だけでなく、将来どのようにしていくかも考えると、さらによいと思います。

お正月といえば、お待ちかねの「お年玉」ですね。「今年はいくらもらえるかな？」と胸をふくらませていた人も少なくないでしょう。お年玉という言葉は「年魂」が語源だといわれています。年魂とは「年神様の魂」という意味で、年神様はお正月になると山から里へ下りてきて、みなさんの家に1年の実りや幸せをもたらしてくれます。もともとはお金ではなく、鏡餅をお下がりとして子どもに与えていたそうです。このように一つひとつの文化の意味や由来を調べてみるのも面白いかもしれませんね。

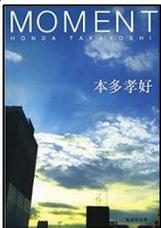
図書委員おすすめ図書



「ハリー・ポッターと呪いの子」

J.K.ローリング

この作品はヴォルデモート卿が倒されてから 19 年後の世界。父や子としての悩み、それぞれの心の中の葛藤やハリーポッターシリーズの魅力でもある人間臭さが書かれていてとても面白いです。”過去を変えたい”誰かが1度はそう思うことをこの作品ではやってしまいますが、その結果どうなるのかということもこの作品の読みどころです。19年たってハリーや仲間はどう変化したのか…。過去を変えたことで何が起るのか…。 2年2組 生田 彩瑛



「MOMENT」

本多 孝好

この本は病院で清掃夫として働いている僕が末期患者たちの最後の望みを叶える話です。この本の中の「WISH」という話が特におすすめです。末期患者の少女がお世話になった大学生を探してほしいという内容で、読み進めていくうちに初恋の大学生を探して欲しいという少女の切ない恋愛話だと気づかされました。最後に急展開を迎えます。読み終える時には感動を受けるだけでなく、「生きる意味」を考えさせられる本です。 2年2組 安井 江里袈

香 寺 高 校

ブックリサイクル

図書室で除籍した本を提供しています。

～ご自由にお持ちください～

1/12 (火) ~1/29 (金)

※図書室の本をリサイクル場所に置かないでください!